

2月26日：アジア市場が下落する中、ベトナム市場はプラス圏で推移

金曜日のベトナム株は他のアジア市場での下落とは対照的に、強い買い需要を背景にプラス圏で推移した。

ホーチミン市場の主要指標であるVN指数は0.26%高の終値1,168.47ポイントで引けた。

前日、同指数は0.29%安の1,165.43ポイントだった。

売買高は5億5,450万株以上で、売買代金は14兆9,000億ドン（6億4,230万米ドル）だった。

売り買い拮抗し、値上がり銘柄数は216、値下がり銘柄数は209だった。

「最近の米国債利回りの急激な上昇はアジア株式市場に悪影響を及ぼし、多くの指数が大幅安した」（金融ニュースサイトのcafef.vnより）

日経平均株価指数は3.99%安、韓国総合株価指数は2.8%安、上海総合指数は2.12%安、香港ハンセン株価指数は3.64%安だった。

ベトナム株式市場は、また取引開始直後に強い利益確定売りに見舞われ、17ポイント下落した。だが、底値を拾う国内勢の買い需要に支えられ、VN指数は引けにかけて劇的に値を戻した。

大型株に連動するVN30指数は0.32%高の1,173.60ポイントだった。

同指数採用銘柄のうち14銘柄が上昇、14銘柄が下落した。

上昇銘柄で目立ったのは、ホアファットグループ（HPG）で3%以上値上がりした。

ベトナム投資開発銀行（BID）、軍隊商業銀行（MBB）、ファットダット不動産投資開発（PDR）フォーニアン・ジュエリー（PNJ）、VPバンク（VPB）は全て1%を超える上昇だった。

その反面、ビンコム・リテール (VRE)、カンディエン不動産 (KDH)、HDバンク (HDB)、ビンホームズ (VHM)、タインタインコンービエンホア (SBT) は引き続き1%を超える下落となった。

ハノイ市場では、HNX 指数は続伸し、1.23%高の 249.22 ポイントとなった。

同指数は前日に反発し、3.49%高の 246.20 ポイントだった。

売買高は1億2,330万株以上、売買代金は2兆1,000億ドンだった。

「VN 指数は取引時間中の大半で下落トレンドだったが、MSCI がベトナム株の保有比率を引き上げたことにより、同指数はプラス圏で引けた」 (BIDV 証券)

「外国人投資家はホーチミン市場で引き続き売り越し、ハノイ市場では買い越した。前日比で出来高は増加し、値上がり銘柄数と値下がり銘柄数は均衡を保った」 (BIDV 証券)

「我々の見方では、VN 指数は3月の第一週に引き続き変動する可能性がある」
(BIDV 証券)

外国人投資家はホーチミン市場では、ビナミルク (VNM) 1371億ドン、ビンコム・リテール (VRE) 754億ドン、ダットサイングループ (DXG) 461億ドンといった4727億7,000万ドンを売り越した。ハノイ市場では、251億8,000万ドンを買い越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。